

平成24年 第4回沼田町議会定例会 一般質問要旨

【町長】

通告順	1	質問 議員	高田議員
質問 項目	融雪溝沿線の住民負担軽減について		
質問 内容	<p>本年も降雪期となり、除雪に追われる日が続いています。本町の融雪溝沿線では、住民の献身的な努力により投雪作業が行われ、買い物環境の整備や交通事故防止に多大な寄与をいただいているところです。</p> <p>近年、種々の事情により十分な除雪が出来なくなっている部分も見受けられます。供用開始から十数年が経過したことから、抜本的な対策が必要と考えます。</p> <p>1、沿線住民の方には、歩道の雪だけではなく車道の雪も処理をしていただいています。除雪車で削った車道の雪を処理するためには、多大な時間と労力を必要とします。住民の努力に対する町長の見解を伺う。</p> <p>2、大雪に見舞われたとき、国道・道道を問わずに町が除排雪をする用意があるか。</p> <p>3、融雪溝管理運営協議会に対する交付金で対応しようとしているが、抜本的な対策になっていると考えているのか。</p> <p>4、重機等で投入する大型融雪溝を設置する考えはあるのか。</p>		

通告順	2	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	農業総合対策による振興基金・普及センター移転による営農指導体制		
質問 内容	<p>① 農業総合対策の中で農業振興基金を運用している事業がいくつかあるが、今年度の執行された事業と金額はどうなっているか</p> <p>② 来年度、農業改良普及センターの移転による、営農指導の距離感と不便感を対策する必要性があると思うが</p>		

通告順	3	質問 議員	津川議員
質問 項目	沼田町の将来ビジョンについて		
質問 内容	<p>沼田町の人口も年々減り続け、このままでは3,000人を切るのも時間の問題と考える。</p> <p>町長、職員一丸となって様々な事業を模索し、取り組んで努力していることは私も認めるところであります、なかなか結果が現れてきていない。</p> <p>このままでは、単独の行政運営もおぼつかなくなるが、町長はこの沼田の町の将来をどう考えるのか伺いたい。</p> <p>将来的には、他町との合併ありきなのか、それとも未来永劫単独を貫くのか。後者を選択するとしたら、他市町村から移り住んでもらえる様な画期的な取り組みが不可欠であるが、この町の過疎化に歯止めをかけ、町の活性化へ向けてどのように進めていくつもりなのかお聞きしたい。</p>		

通告順	4	質問 議員	久保議員
質問 項目	沼田町から給食センターが永遠に無くなるのならば。		
質問 内容	<p>現在、全国の市町村では老朽化した公共公益施設をどうするかが大きな課題になっています。特に公立病院を持っている市町村は、病院会計の累積赤字でアップアップでしょう。このような、フルセット行政はいずれ破綻する可能性もありますから、「広域医療の観点で他市町村との連携も視野に入れて欲しい」という意見も中央では大きくなりそうです。そうなれば、沼田厚生病院への町財政の負担や、医療の質（診療科目）と町民のニーズのマッチや mismatch などの比較から、沼田町から病院を無くし、深川市立病院へのバスをチャーターするのとどっちが得か、という議論に結び付きます。</p> <p>すでにフルセット行政の破綻は、沼田町から高校が無くなり、今また農業改良普及センターが無くなるとうとしています。これらの動きに、厚生病院や警察署が続くことを危惧する町民は少なくありません。</p> <p>これらの議論は「老朽化」などのハードの議論が優先されがちですが、むしろハードはソフトの理念のためにあるものです。町民の幸福の議論を、ハードの議論にすり替えてはいけません。</p> <p>そこで、給食センターです。</p> <p>1. プロセスを飛び越えた判断は、いけません。 『1市4町の基本合意』に町民や役場職員の意見をどのように反映したのか？今後、コンセンサスはどのように築くのか？「米飯給食」のように保護者へアンケートをするのか？それぞれの理由も合わせて、うかがいます。</p> <p>2. 現在の学校栄養職員が築いた食育指導のレベルをどう向上するのか？</p> <p>3. 沼田町から無くす理由に経費の削減があるのであれば、それによって浮いた経費を他で戦略的に使う準備があるのか？そのような展望があるからこそ、町民は失うことに納得するのではないだろうか？</p>		

通告順	5	質問 議員	絵内議員
質問 項目	エゾ鹿対策について		
質問 内容	<p>町もエゾ鹿の削減に力を入れておるものの、侵入防止のための、電気牧柵が近隣市町村では、平成25年度には完成するとの話も聞こえて来ます。そうなりますと、沼田町の鹿の被害がさらに多くなる事が予測されます。</p> <p>今、被害対策委員会が取り組んでいます、スピードを上げて取り組むべきと思いますが、町長の見解を伺います。</p>		

通告順	6	質問 議員	長原議員
質問 項目	携帯電話利用エリアの改善について		
質問 内容	<p>今日の生活、経済活動に於いて携帯電話は欠かす事の出来ないものになっております。</p> <p>今や国民1人に1台の所有状況と言われています。その様な普及の中で私の町を見ると、未だに携帯の利用できない地域があります。中山間地域で町全体をカバーできない現状ではあるが、行政としてこれらに対する対策が取れないか伺いたい。</p>		

通告順	7	質問 議員	中村議員
質問 項目	危機管理について		
質問 内容	<p>11月26日の暴風雪で室蘭方面の送電網が破壊され、全電源喪失が3日間続きました。想定外のことが起こるものだと実感させられました。北空知管内でも、想定しておかなければなりません。</p> <p>そこで、北空知管内で厳寒時に電源喪失が3日間続いた場合、住民はどこへ行けばいいか。</p> <p>食糧は確保できるか。</p> <p>安否確認はできるか。</p>		

通告順	8	質問 議員	上野議員
質問 項目	ゴミの収集について		
質問 内容	<p>ゴミの収集回数は種類によって異なるが、回数を増やして高齢者は勿論、車の所有していない人にもやさしい町作りをすべきと思う。</p> <p>特に、燃えるゴミ、生ゴミの収集回数を今までは週1回だったのを2回にして、資源ゴミも月1回を2回にする等、収集の回数を増やすべきと思う。</p> <p>収集回数を増やすことにより、町民は勿論、町外からの転入者にも戸惑いがなくなり人口の増にも繋がると思う。</p> <p>(資源ごみセンターの利用状況を教えてください。)</p> <p>町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	9	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	農産加工場の運営について		
質問 内容	<p>今年の加工用トマトの豊作と、8月のコーミ(株)との業務提携により、明るい話の多い農産加工場ですが、それだけに今後の運営方向が気になります。町長の考えを伺います。</p> <p>1) コーミ(株)との業務提携の中で、加工場の改築・改造も含めて、どのような体制が必要と考えているか</p> <p>2) コーミ(株)では、トマトソースやケチャップの原材料であるピューレの調達を求めているようだが、それにはまず、安定したトマト生産が絶対の条件と言えます。その対策をどの様に考えているか</p> <p>3) 町営の農産加工場という運営スタイル全般について、どう考えているか</p> <p>4) 農産加工場として、就農支援実習農場との連携をもっと進める事は出来ないのか</p>		

【教育長】

通告順	1	質問 議員	中村議員
質問 項目	小学生議会の開催について		
質問 内容	<p>町民にはそれぞれに多種多様な意見があります。</p> <p>就中、子供たちの自由な発想は、時として私たち大人の見過ごしていたものを鋭くえぐることもあります。</p> <p>一方で、子供たちに地方自治の仕組みや意見開陳の方法を学ばせることも、私たち大人の仕事です。</p> <p>そこで、教育の一環として小学生議会を開催してはどうか。</p> <p>私たち議員もこの議場の傍聴席で、自由な奔放な意見を拝聴したいものです。</p>		

通告順	2	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	I T 授業について		
質問 内容	<p>近年、学校教育の中に I T 授業が取り入れられる様になり、当町小中学校にも、情報通信機器導入の波が押し寄せています。</p> <p>当然のごとく、新しい小学校には電子黒板やタブレットの導入が行われる事と思いますが、導入に関しての教育長の考えを伺います。</p> <p>1) I T 授業の導入メリットはどこにあると考えているか</p> <p>2) とすれば、一般家庭の方が前に進みがちな情報時代に、学校における I T 授業とはどう進めるべきと考えているか</p> <p>3) I T 授業を進める上で、教員の養成が不可欠と言われているが、我町教育委員会ではどの様に対応しているか</p>		